

マナーのツボ

間違いメール届いたら…



仕事のやり取りをした人から突然、メールを受け取りました。メールアドレスとお名前はすぐにピンときたのですが、メールのタイトルや本文を読んでも、なぜ送ってきたのかさっぱりわかりません。添付ファイルまであって、うっかり開くと、右上に「社外秘」「取扱注意」とあり、驚きました。なんと間違いメールだったのです。私のメールアドレスはCC欄にあり、宛先は別の会社の人のアドレスです。ドメイン名や本文から察するに、仕事のクライアントなのでしよう。

このような間違いメールを受け取ったら、気付いた段階で送信元

送信元の相手だけに伝えて

の相手に教えてあげるのが親切です。ただ、間違っても、メールの宛先やCCに入っている全員にそのまま返信しないように。混乱してしまつからです。間違いの連絡を受けた送信元が、全員におわびのメールとして「メール本文ならびに添付ファイルはそのまま削除願います」とすれば、全員が状況を共有できます。

メールアドレスをCCやBCC欄に入れて送る一斉同報メールはとて便利ですが、取り扱いが悪くて起こるトラブルも多いようです。メールアドレスが第三者に流出するだけでなく、プライバシーや機密情報等の漏えいにつながり甚大な被害になってしまう可能性もあります。メールは一度送信してしまつと取り消せません。送信ボタンは、一呼吸置いてから押すようにしましょう。

(ビジネスマナー講師

美月 あきこ)